

平成29年農業産出額及び生産農業所得（近畿）

－ 農業産出額、生産農業所得ともに3年連続の増加 －

【統計結果の概要】

1 農業産出額

(1) 農業産出額は平成26年まで長期的に減少してきたが、平成27年以降は3年連続で増加した。

平成29年の農業産出額は、米や果実等が増加したことから、前年に比べ59億円増加し、5,030億円（対前年増減率1.2%増加）と、平成16年以降で最も高い水準となった。

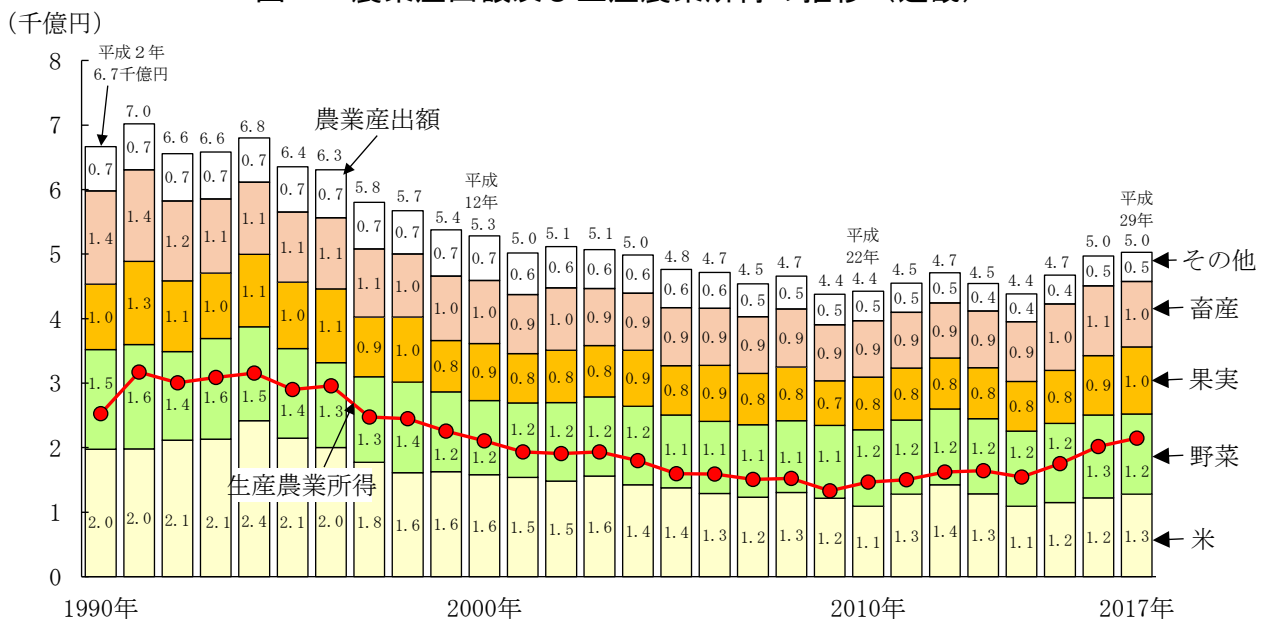
(2) 農業産出額の主要部門別構成割合は、米が25.4%を占めており、次いで、野菜が24.8%、果実も2割を超え、20.6%となった。

表1 農業産出額（近畿）

区 分	産 出 額		対 前 年 増 減 率
	実 額	構成割合	
	億円	%	%
農 業 産 出 額	5,030	100.0	1.2
うち耕種計	3,954	78.6	3.7
うち米	1,277	25.4	4.6
野菜	1,245	24.8	△ 3.2
果実	1,038	20.6	13.2
畜産計	1,016	20.2	△ 6.1
肉用牛	273	5.4	△ 7.8
乳用牛	244	4.9	△ 1.6
鶏	446	8.9	△ 8.0

注：乳用牛には生乳、鶏には鶏卵及びブロイラーを含む。

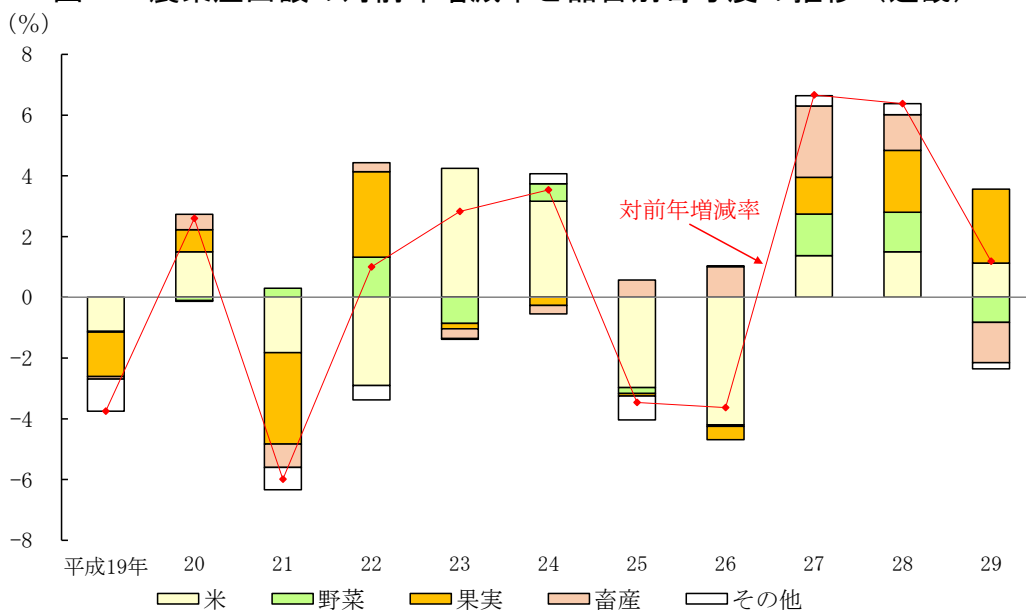
図1 農業産出額及び生産農業所得の推移（近畿）



本資料は近畿農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/yotei/2018.html> 】

図2 農業産出額の対前年増減率と品目別寄与度の推移（近畿）



2 生産農業所得

生産農業所得は、平成27年以降3年連続で増加した。

平成29年は、農業産出額の増加等から、前年に比べ132億円増加し、2,149億円（対前年増減率6.5%増加）となり、平成12年以降で最も高い水準となった。

3 府県別農業産出額

(1) 各府県の農業産出額は、兵庫県が1,634億円で最も多く、次いで和歌山県が1,225億円、京都府が737億円、滋賀県が647億円、奈良県が430億円、大阪府が357億円となっており、兵庫県と和歌山県で近畿の農業産出額全体の約6割を占めている。

(2) 府県別に主要部門及び上位品目の農業産出額合計に占める割合をみると、以下のとおり上位部門は様々であるが、いずれの府県も上位3部門で府県全体の7割を超えている。

表2 府県別農業産出額

府 県	産出額	構成割合
	億円	%
滋 賀	647	12.9
京 都	737	14.7
大 阪	357	7.1
兵 庫	1,634	32.5
奈 良	430	8.5
和歌山	1,225	24.4

ア 滋 賀 県

米（県全体の56.0%、362億円）が6割弱を占め、野菜（同19.0%、123億円）、肉用牛（同9.0%、58億円）を加えた3部門で県全体の83.9%を占めている。

また、品目では、米、肉用牛、生乳（同3.6%、23億円）等が上位を占めている。

イ 京 都 府

野菜（府全体の37.2%、274億円）が4割弱を占め、米（同24.0%、177億円）と鶏（同9.6%、71億円）を加えた3部門で府全体の70.8%を占めている。

また、品目では、米、鶏卵（府全体の7.5%、55億円）、茶（生葉）（同7.1%、52億円）等が上位を占めている。

ウ 大 阪 府

野菜（府全体の44.5%、159億円）が4割強を占め、米（同21.6%、77億円）と果実（同19.9%、71億円）を加えた3部門で府全体の86.0%を占めている。

また、品目では、米、ぶどう（府全体の11.5%、41億円）、ねぎ（同10.4%、37億円）等が上位を占めている。

エ 兵庫 県

米（県全体の29.1%、476億円）、野菜（同24.8%、406億円）、鶏（同19.0%、310億円）の3部門で県全体の72.9%を占めている。

また、品目では、米、鶏卵（県全体の12.5%、205億円）、肉用牛（同10.8%、177億円）等が上位を占めている。

オ 奈良 県

野菜（県全体の25.8%、111億円）、米（同25.1%、108億円）、果実（同20.0%、86億円）の3部門で県全体の70.9%を占めている。

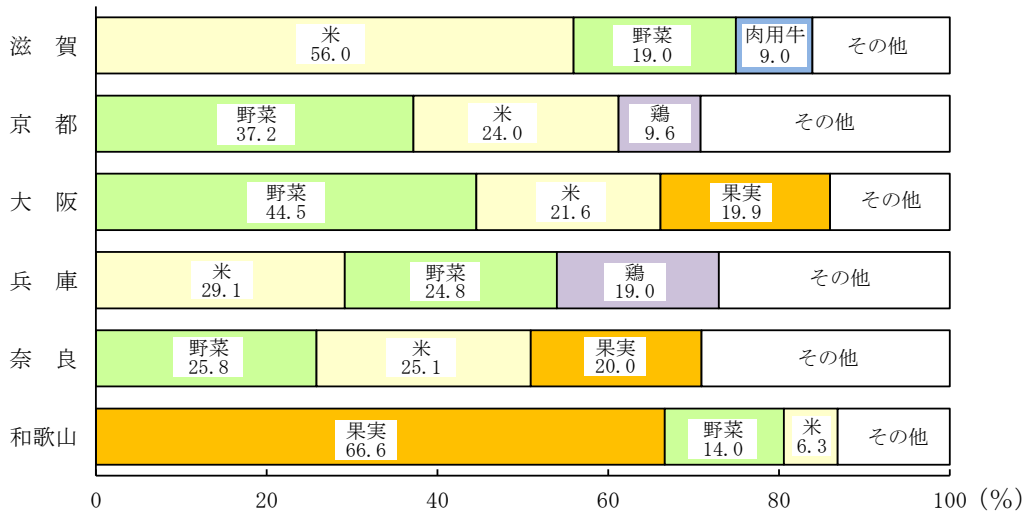
また、品目では、米、かき（県全体の15.6%、67億円）、生乳（同6.5%、28億円）等が上位を占めている。

カ 和歌山 県

果実（県全体の66.6%、816億円）が7割弱を占め、野菜（同14.0%、171億円）、米（同6.3%、77億円）を加えた3部門で県全体の86.9%を占めている。

また、品目では、みかん（県全体の27.3%、335億円）、うめ（同17.0%、208億円）、かき（同6.7%、82億円）等が上位を占めている。

図3 農業産出額の府県別部門別構成割合



【参考】 管内府県における全国順位5位以内の品目別産出額及び占有率

1 位				2 位				3 位				4 位				5 位			
品目	府県	占有率	産出額	品目	府県	占有率	産出額	品目	府県	占有率	産出額	品目	府県	占有率	産出額	品目	府県	占有率	産出額
% 億円				% 億円				% 億円				% 億円							
はっさく	和歌山	76.6	36	スターチス	和歌山	37.3	19	カスミソウ	和歌山	15.0	6	しらぬい (デコボン)	和歌山	9.0	13	カーネーション	兵庫	6.3	7
うめ	和歌山	67.5	208	清見	和歌山	34.4	11	キウイフルーツ	和歌山	13.0	17	茶(生葉)	京都	8.0	52	かぶ	京都	4.7	7
かき	和歌山	20.4	82	たけのこ	京都	20.6	22	すもも	和歌山	12.1	11	いちじく	兵庫	7.6	5	はくさい	兵庫	3.3	23
みかん	和歌山	19.5	335	かき	奈良	16.7	67	荒茶	京都	10.8	41	きょうな (みずな)	兵庫	5.4	8				
				いちじく	和歌山	15.2	10	もも	和歌山	10.6	61	かぶ	滋賀	4.7	7				
				さやえんどう (未成熟)	和歌山	11.3	28	たまねぎ	兵庫	8.3	80								
				しゅんぎく	大阪	8.9	15	レタス	兵庫	6.7	68								
				きょうな (みずな)	京都	8.1	12												
				大豆	兵庫	6.4	22												
				小豆	兵庫	3.7	7												

注：1 品目については、当該府県の農業産出額が5億円以上のものでした。なお、多くの都道府県で秘匿措置の施されているもやしは除外した。

2 占有率は、品目別産出額（都道府県別の合計）に占める当該府県の品目別産出額の割合である。

◎ 統計結果の利活用

地方公共団体における農政推進の指標、県民経済計算の資料等に利用

◎ 累年データ

1 農業産出額及び生産農業所得の年次別推移（近畿）

単位：億円

区 分	農業 産出 額計	耕 種			畜 産			加 工 農産物	生産 農業 所得		
		米	野菜	果実	肉用牛	乳用牛	鶏				
平成10年 (1998)	5,670	4,593	1,613	1,405	1,006	982	191	327	399	95	2,451
11 (1999)	5,374	4,266	1,627	1,236	799	995	194	309	427	114	2,258
12 (2000)	5,280	4,208	1,581	1,151	880	978	191	310	418	94	2,106
13 (2001)	5,016	4,041	1,536	1,155	767	910	167	298	381	65	1,937
14 (2002)	5,117	4,075	1,479	1,219	808	971	209	295	398	71	1,908
15 (2003)	5,069	4,106	1,559	1,228	797	881	191	285	345	81	1,935
16 (2004)	4,985	4,013	1,426	1,213	869	887	204	277	340	85	1,797
17 (2005)	4,762	3,788	1,379	1,127	764	899	206	266	362	76	1,597
18 (2006)	4,717	3,771	1,287	1,122	866	882	209	260	356	64	1,590
19 (2007)	4,540	3,597	1,234	1,121	797	878	210	260	357	66	1,506
20 (2008)	4,658	3,691	1,302	1,116	830	901	216	248	383	67	1,523
21 (2009)	4,379	3,455	1,217	1,130	690	865	202	256	364	59	1,330
22 (2010)	4,423	3,492	1,090	1,188	813	878	197	246	385	54	1,467
23 (2011)	4,548	3,623	1,278	1,150	805	864	188	227	397	61	1,500
24 (2012)	4,709	3,793	1,422	1,176	793	851	190	226	382	66	1,621
25 (2013)	4,546	3,615	1,282	1,167	789	878	204	221	401	53	1,643
26 (2014)	4,381	3,413	1,091	1,165	769	924	221	229	418	45	1,543
27 (2015)	4,673	3,595	1,151	1,225	822	1,027	274	237	461	51	1,753
28 (2016)	4,971	3,814	1,221	1,286	917	1,082	296	248	485	74	2,017
29 (2017)	5,030	3,954	1,277	1,245	1,038	1,016	273	244	446	60	2,149

資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』（以下、2まで同じ。）

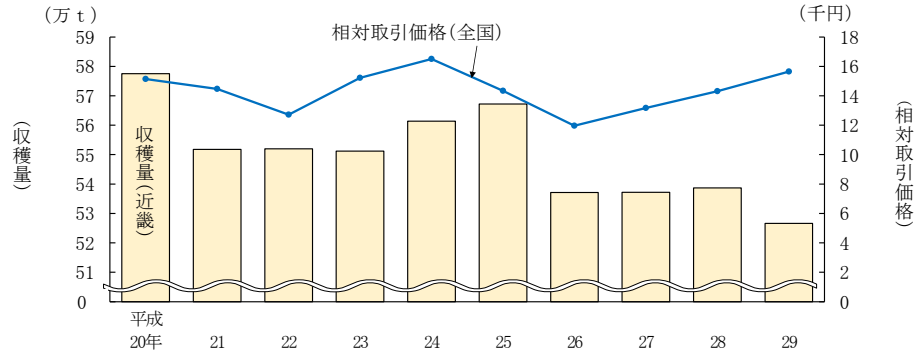
2 近畿及び府県の農業産出額の年次別推移

単位：億円

区 分	近畿	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
平成10年 (1998)	5,670	793	765	424	1,783	531	1,374
11 (1999)	5,374	775	768	403	1,736	573	1,120
12 (2000)	5,280	746	741	377	1,676	567	1,174
13 (2001)	5,016	714	719	383	1,636	557	1,009
14 (2002)	5,117	714	755	366	1,662	548	1,073
15 (2003)	5,069	704	752	362	1,649	546	1,056
16 (2004)	4,985	692	739	367	1,515	546	1,127
17 (2005)	4,762	675	733	333	1,501	490	1,030
18 (2006)	4,717	638	710	336	1,462	476	1,095
19 (2007)	4,540	586	703	326	1,431	468	1,026
20 (2008)	4,658	616	705	329	1,478	451	1,079
21 (2009)	4,379	581	681	319	1,459	413	927
22 (2010)	4,423	532	669	328	1,445	424	1,025
23 (2011)	4,548	589	699	341	1,461	444	1,013
24 (2012)	4,709	665	718	344	1,522	437	1,022
25 (2013)	4,546	618	696	331	1,476	432	993
26 (2014)	4,381	554	663	320	1,491	402	952
27 (2015)	4,673	586	719	341	1,608	408	1,011
28 (2016)	4,971	636	740	353	1,690	436	1,116
29 (2017)	5,030	647	737	357	1,634	430	1,225

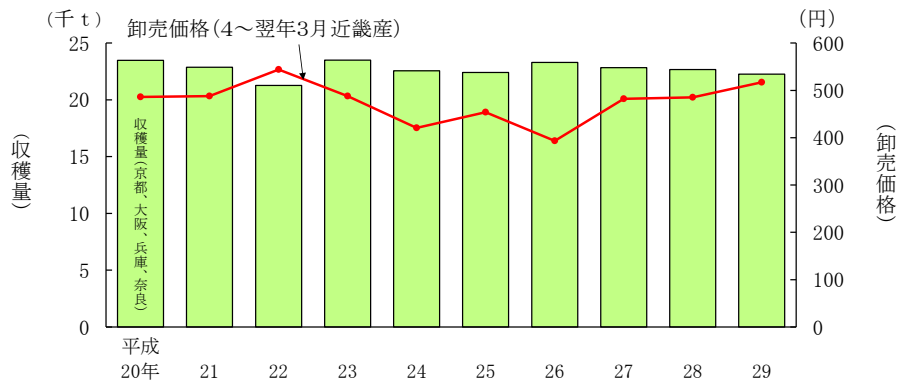
◎関連データ

1 米の収穫量と相対取引価格の推移



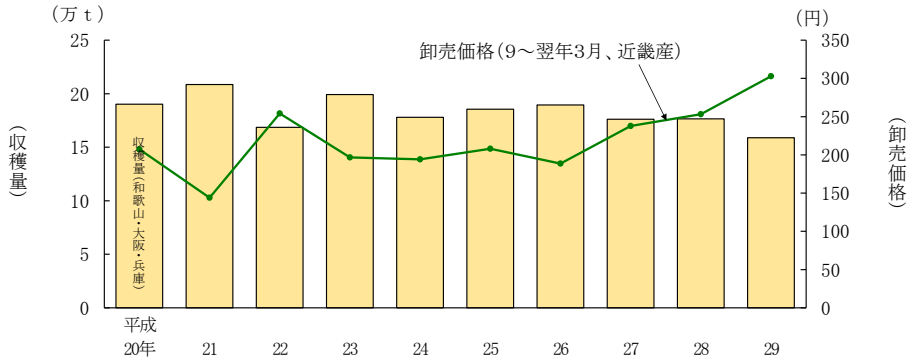
資料：農林水産省統計部『作物統計』、農林水産省生産局『米穀の取引に関する報告』
注：相対取引価格（全国）は、当該年産の出回りから翌年10月までの通年価格である。

2 ねぎの収穫量と卸売価格の推移



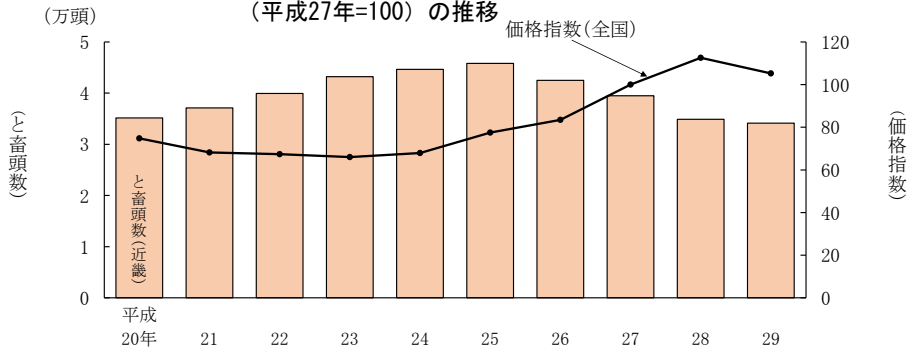
資料：農林水産省統計部『作物統計』、大阪市『大阪市中央卸売市場年報』

3 みかんの収穫量と卸売価格の推移



資料：農林水産省統計部『作物統計』、大阪市『大阪市中央卸売市場年報』

4 肉用牛（めず肥育和牛）のと畜頭数と価格指数
(平成27年=100)の推移



資料：農林水産省統計部『畜産物流通統計』、『農作物価統計』
注：平成26年以前の農作物価指数は、リンク係数を用いて接続した。

【統計表】

1 府県別農業産出額及び生産農業所得

区分	計	種											
		小計	米	麦類	雑穀	豆類	いも類	野菜	果実	花き	工芸農作物	その他作物	
実数	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
近畿(1)	5,030	3,954	1,277	5	1	51	26	1,245	1,038	184	75	52	
滋賀(2)	647	534	362	3	1	15	4	123	8	9	7	2	
京都(3)	737	552	177	x	0	7	6	274	21	10	52	x	
大阪(4)	357	334	77	x	0	0	4	159	71	19	0	x	
兵庫(5)	1,634	1,007	476	2	0	29	7	406	37	43	1	6	
奈良(6)	430	359	108	0	0	1	3	111	86	34	10	7	
和歌山(7)	1,225	1,169	77	x	0	0	2	171	816	69	5	x	
構成割合(%)													
近畿(8)	100.0	78.6	25.4	0.1	0.0	1.0	0.5	24.8	20.6	3.7	1.5	1.0	
滋賀(9)	100.0	82.5	56.0	0.5	0.2	2.3	0.6	19.0	1.2	1.4	1.1	0.3	
京都(10)	100.0	74.9	24.0	x	0.0	0.9	0.8	37.2	2.8	1.4	7.1	x	
大阪(11)	100.0	93.6	21.6	x	0.0	0.0	1.1	44.5	19.9	5.3	0.0	x	
兵庫(12)	100.0	61.6	29.1	0.1	0.0	1.8	0.4	24.8	2.3	2.6	0.1	0.4	
奈良(13)	100.0	83.5	25.1	0.0	0.0	0.2	0.7	25.8	20.0	7.9	2.3	1.6	
和歌山(14)	100.0	95.4	6.3	x	0.0	0.0	0.2	14.0	66.6	5.6	0.4	x	
対前年増減率(%)													
近畿(15)	1.2	3.7	4.6	25.0	0.0	4.1	△ 23.5	△ 3.2	13.2	0.5	11.9	0.0	
滋賀(16)	1.7	3.3	4.0	0.0	0.0	0.0	△ 20.0	0.8	0.0	0.0	16.7	100.0	
京都(17)	△ 0.4	0.7	1.7	x	nc	16.7	△ 25.0	△ 0.4	5.0	△ 9.1	10.6	x	
大阪(18)	1.1	1.2	1.3	x	nc	nc	△ 20.0	△ 0.6	9.2	△ 5.0	nc	x	
兵庫(19)	△ 3.3	△ 0.3	5.3	100.0	nc	7.4	△ 22.2	△ 6.7	8.8	△ 2.3	0.0	0.0	
奈良(20)	△ 1.4	△ 1.4	12.5	x	nc	nc	△ 40.0	△ 7.5	△ 3.4	△ 15.0	11.1	x	
和歌山(21)	9.8	11.8	1.3	x	nc	nc	0.0	△ 1.2	16.2	16.9	0.0	x	

注：対前年増減率の農業産出額に占める生産農業所得の割合は、前年とのポイント差である。

小計	畜			産				加工 農産物	生 農 所 業 得	参考		
	肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏卵	ブロイラー			その他 畜産物	農業 生産 所得	出 額 に 占 める 農 業 合 計 の 割 合
億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%	
1,016	273	244	201	42	446	307	102	11	60	2,149	42.7	(1)
109	58	27	23	3	20	19	x	0	4	351	54.3	(2)
143	17	40	33	13	71	55	11	2	42	275	37.3	(3)
23	1	14	12	5	2	2	-	0	0	134	37.5	(4)
627	177	122	99	16	310	205	77	2	0	645	39.5	(5)
61	10	34	28	3	13	12	x	1	10	152	35.3	(6)
53	8	7	6	1	29	15	13	6	4	591	48.2	(7)
20.2	5.4	4.9	4.0	0.8	8.9	6.1	2.0	0.2	1.2	-	-	(8)
16.8	9.0	4.2	3.6	0.5	3.1	2.9	x	0.0	0.6	-	-	(9)
19.4	2.3	5.4	4.5	1.8	9.6	7.5	1.5	0.3	5.7	-	-	(10)
6.4	0.3	3.9	3.4	1.4	0.6	0.6	-	0.0	0.0	-	-	(11)
38.4	10.8	7.5	6.1	1.0	19.0	12.5	4.7	0.1	0.0	-	-	(12)
14.2	2.3	7.9	6.5	0.7	3.0	2.8	x	0.2	2.3	-	-	(13)
4.3	0.7	0.6	0.5	0.1	2.4	1.2	1.1	0.5	0.3	-	-	(14)
△ 6.1	△ 7.8	△ 1.6	△ 2.9	△ 4.5	△ 8.0	△ 12.5	2.0	22.2	△ 18.9	6.5	2.1	(15)
△ 5.2	△ 10.8	△ 3.6	△ 4.2	△ 25.0	5.3	11.8	x	nc	0.0	△ 1.1	△ 1.5	(16)
△ 4.0	△ 19.0	△ 2.4	△ 5.7	8.3	△ 4.1	△ 8.3	10.0	100.0	△ 4.5	△ 2.1	△ 0.7	(17)
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	x	nc	nc	3.9	1.0	(18)
△ 7.7	△ 6.8	△ 0.8	△ 2.0	△ 15.8	△ 10.4	△ 16.0	1.3	0.0	△ 100.0	△ 4.0	△ 0.3	(19)
△ 3.2	△ 9.1	△ 2.9	△ 6.7	0.0	△ 7.1	△ 7.7	x	0.0	25.0	△ 9.5	△ 3.2	(20)
0.0	△ 11.1	△ 12.5	△ 14.3	0.0	△ 3.3	0.0	8.3	20.0	△ 76.5	43.1	11.2	(21)

2 府県別農業産出額上位10品目

順位	滋 賀			京 都			大 阪		
	品 目	産出額	構成割合	品 目	産出額	構成割合	品 目	産出額	構成割合
		億円	%		億円	%		億円	%
1	米	362	56.0	米	177	24.0	米	77	21.6
2	肉用牛	58	9.0	鶏卵	55	7.5	ぶどう	41	11.5
3	生乳	23	3.6	茶(生葉)	52	7.1	ねぎ	37	10.4
4	鶏卵	19	2.9	荒茶	41	5.6	なす	21	5.9
5	大豆	14	2.2	ねぎ	39	5.3	みかん	20	5.6
6	トマト	11	1.7	生乳	33	4.5	しゅんぎく	15	4.2
7	ねぎ	11	1.7	なす	25	3.4	キャベツ	13	3.6
8	キャベツ	10	1.5	たけのこ	22	3.0	生乳	12	3.4
9	きゅうり	8	1.2	ほうれんそう	22	3.0	こまつな	8	2.2
10	いちご	7	1.1	肉用牛	17	2.3	トマト	7	2.0

順位	兵 庫			奈 良			和 歌 山		
	品 目	産出額	構成割合	品 目	産出額	構成割合	品 目	産出額	構成割合
		億円	%		億円	%		億円	%
1	米	476	29.1	米	108	25.1	みかん	335	27.3
2	鶏卵	205	12.5	かき	67	15.6	うめ	208	17.0
3	肉用牛	177	10.8	生乳	28	6.5	かき	82	6.7
4	生乳	99	6.1	いちご	22	5.1	米	77	6.3
5	たまねぎ	80	4.9	ほうれんそう	17	4.0	もも	61	5.0
6	ブロイラー	77	4.7	きく	13	3.0	はっさく	36	2.9
7	レタス	68	4.2	鶏卵	12	2.8	トマト	31	2.5
8	もやし	31	1.9	なす	11	2.6	さやえんどう (未成熟)	28	2.3
9	キャベツ	25	1.5	肉用牛	10	2.3	スターチス	19	1.6
10	はくさい	23	1.4	茶(生葉)	10	2.3	キウイフルーツ	17	1.4

【統計の概要】

1 統計の目的

農産物の産出額及び農業が生み出した付加価値額である生産農業所得を推計し、農業生産の実態を金額で評価することにより明らかにし、農政の企画やその実行のフォローアップに資するための資料を提供することを目的としている。

2 推計期間

本統計の推計期間は、平成29年1月から同年12月までの1年間である。

ただし、暦年をまたいで生産される野菜、果実等は年産区分とした。

また、年産単位の経常補助金等については、上記の推計期間を超えて支払われるものについても計上した。

3 推計方法

- (1) 農業産出額は、都道府県を推計単位とし、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて、次の方法で算出した。

$$\text{農業産出額} = \Sigma (\text{品目別生産数量} \times \text{品目別農家庭先販売価格})$$

品目別生産数量は、収穫量から自府県内で再び農業へ投入された種子、飼料等の数量を控除した数量であり、品目別農家庭先販売価格（消費税を含む。）は、農業経営体から出荷した時点における価格であり、諸経費（市場手数料、集出荷団体経費等）を控除したものである。

- (2) 生産農業所得は、農業産出額から物的経費を控除し、経常補助金を実額加算したものであり、具体的には、次式により算出した。

$$\text{生産農業所得} = \text{農業産出額} \times \frac{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）} - \text{物的経費}}{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）}} + \text{経常補助金}$$

ただし、 $\frac{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）} - \text{物的経費}}{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）}}$ 部は、農業経営統計調査（営農類型別経営統計）の結果から算出した。

- (3) 合計に占める割合は、次のとおり算出した。

$$\text{合計に占める割合} = \frac{\text{各府県の農業産出額又は部門別産出額}}{\Sigma (\text{各府県の農業産出額又は部門別産出額})} \times 100$$

4 推計の対象とした農産物の範囲

部 門		品 目 名	
耕 野	米	玄米、くず米等	
	麦 類	小麦、六条大麦、二条大麦、はだか麦等	
	雑 穀	そば等	
	豆 類	大豆、いんげんまめ、小豆、らっかせい(からつき)等	
	い も 類	かんしょ、ばれいしょ	
	菜	果 菜 類	スイートコーン、えだまめ(未成熟)、さやえんどう(未成熟)、そらまめ(未成熟)、 さやいんげん(未成熟)、きゅうり、かぼちゃ、すいか、メロン、なす、トマト、 いちご、ピーマン、にがうり、オクラ、ししとう等
		葉 茎 菜 類	キャベツ、はくさい、非結球つげな、ほうれんそう、ねぎ、たまねぎ、にら、 みつば、しゅんぎく、にんにく、らっきょう、レタス、セルリー、カリフラワー、 ブロッコリー、こまつな、パセリ、アスパラガス、ふき、みょうが、わさび、しそ、 たけのこ、チンゲンサイ、もやし等
		根 菜 類	だいこん、かぶ、にんじん、ごぼう、さといも、やまのいも、れんこん、しょうが、 くわい等
	果 実	みかん、ネーブルオレンジ、なつみかん、はっさく、いよかん、清見、ポンカン、 りんご、ぶどう、なし、もも、おうとう、びわ、うめ、かき、くり、すもも、いちじく、 パインアップル、キウイフルーツ、ゆず、しらぬい(デコポン)等	
	種 花	切 り 花	チューリップ、きく、ゆり、ばら、カーネーション、トルコギキョウ、きんせんか、 ストック、りんどう、スターチス、ガーベラ、洋ラン、カスミンソウ、切り葉、切り枝、 アルストロメリア等
球 根		チューリップ等	
き		鉢もの類	シクラメン、洋ラン類、観葉植物、花木類等
		花き苗類	パンジー等
		その他花き	芝等
工芸農作物	さとうきび、てんさい、こんにゃくいも、葉たばこ、茶(生葉)、い等		
その他作物	庭園樹苗木、街路樹苗木、山林用苗木等 植物生長(みかん、なつみかん、はっさく、いよかん、 ネーブルオレンジ、りんご、ぶどう、なし、かき、もも、おうとう、 びわ、うめ、くり、茶、桑等)		
畜 産	肉 用 牛	肉用牛(子牛、育成牛、肥育牛)	
	乳 用 牛	生乳、乳牛(乳用子牛、乳廃牛)	
	豚	豚	
	鶏	鶏卵、ブロイラー、廃鶏等	
	その他畜産物	馬、軽種馬、はちみつ、うずら卵等	
加 工 農 産 物	かんぴょう、干がき、かんしょ切干、荒茶、畳表等		

5 利用上の注意

- (1) 統計数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。
- (2) 表中に用いた記号は次のとおりである。
 - 「0」、「0.0」： 単位に満たないもの（例：0.4億円→0億円）
 - 「-」： 事実のないもの
 - 「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
 - 「△」： 負数又は減少したもの
 - 「nc」： 計算不能
- (3) 秘匿措置について
統計調査結果について、推計に用いた一次統計において秘匿措置がされているもの又は情報収集先から秘匿要請があったものには「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。
- (4) この資料に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成29年農業産出額及び生産農業所得（近畿）」（近畿農政局）による旨を記載してください。

6 その他

この資料の詳細な数値は、農林水産省ホームページに掲載（平成31年3月予定）するとともに、その後刊行する『近畿農林水産統計年報』への掲載を予定している。
なお、詳細な数値を農林水産省ホームページに掲載した後の正誤情報は、農林水産省ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 近畿の統計調査結果は、近畿農政局ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/> 】
- 全国の統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
この結果は、分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」の「生産農業所得統計」で御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/index.html#y2 】
- 本統計の累年データは、農林水産省ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/index.html#l 】

【お問合せ先】

◎本統計調査結果について

近畿農政局統計部経営・構造統計課

電 話：（代表） 075-451-9161 内線 2638

（直通） 075-414-9630

F A X： 075-451-0079

◎農林水産統計全般について

近畿農政局統計部統計企画課

電 話：（代表） 075-451-9161 内線 2623

（直通） 075-414-9620

F A X： 075-417-2067



政府統計

政府統計の総合窓口

(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>



漁業センサス

平成31年1月1日現在で、魚市場及び冷凍・冷蔵、水産加工場を対象に、2018年漁業センサス流通加工調査を実施します。

調査票が届きましたら、記入の御協力をお願いいたします。また、調査票はオンラインによる回答も可能です。